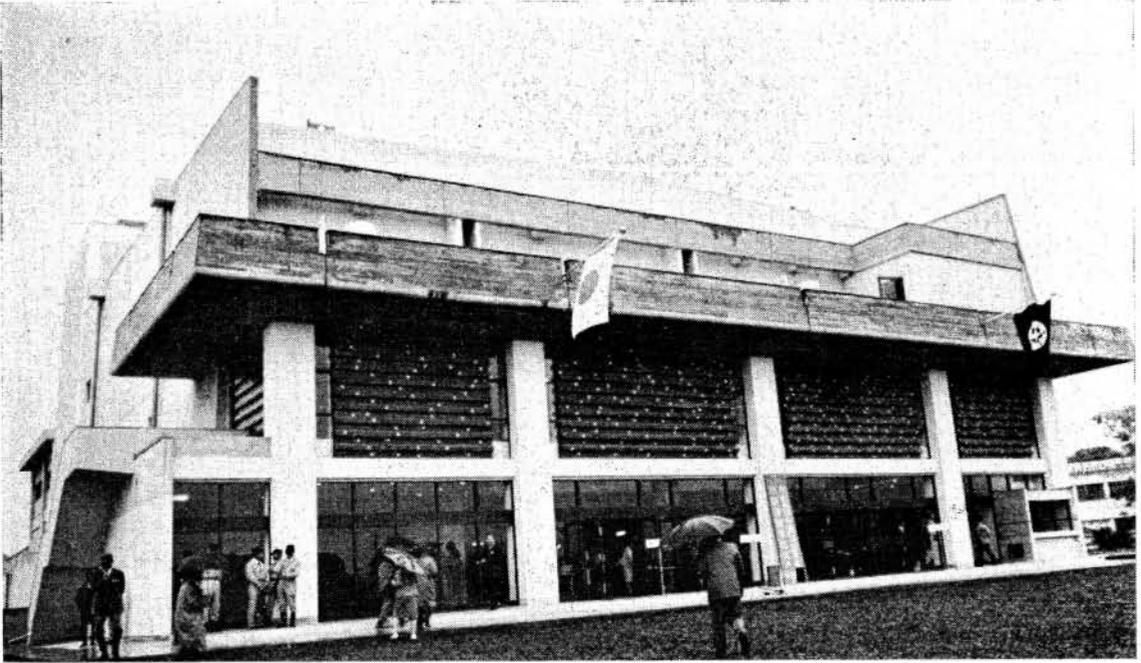


大村市政だより

実弾射撃

陸上自衛隊では、6月中の実弾射撃をつぎのとおり行ないます
実施場所 = 池田射撃場
実施日程 = 1日～3日、
5日～10日、12日～17日、
19日～24日

■昭和33年4月22日第三種郵便物認可 ■毎月3回1日・10日・20日発行 ■定価1部5円
■発行所 大村市役所 ■編集人 総務課長 菊池綱昌 ■印刷所 大村活版所



○
(ここをとりてくたさい)
○

おまちどうさまでした 市民会館ができあがりました

市民みんなが待ちに待った市民会館が、市制25周年を記念して建設されました。

この市民会館は、公会堂(定員1,360名)の本館ホールと、公民館活動を行なう会議場、調理室と、当分の間の図書館を含めた別館からなっています。

いつまでも、市民に愛され親しまれる会館として、文化の向上、福祉の増進に役立つことでしょう。

〔建物の概要〕 構造 = 鉄筋コンクリート3階建。
建築面積=1,563.208平方メートル。総工費=1億6千2百万円



〔写真上〕 = 落成式当日の公会堂玄関。
〔写真下〕 = 落成式の演芸のひとつま。

防波堤完成、スリルあるモーターボートに

競艇事業

モーターボート競走事業は、多年の懸案でありました防波堤工事も、昭和四十一年度中に完成いたしますので安定したレースを実施し、一層ファンの誘致に努力し売上げ向上に努めます。又、最近では自動車を利用して来場するファンが増加したため、駐車場の拡張設置が必要でありますので競技場うらの畠地を買収して駐車場をつくることも、玖島橋へ通ずる南側道路の防塵整備を行なう計画であります。

又、現在のレースコースは規定の水深に満たない個所があるため海底を掘下げると共に、その排土を利用して観覧席前の海面を埋立て将来観客席をレースコースに近づけスリル感を増し、ファン

の要望にこたえたいと思

います。なお、本年度の繰出金は、一般会計へ一億三千万円、市立病院事業会計へ一千五百万円を予定しています。

昭和42年度施政方針

事業別の計画 (完)

総工費二億円の水道拡張三カ年計画を実施

水道事業

水道事業では、老朽配水管による水圧低下対策周辺地区の配水管の整備とくに十万都市造りの骨幹ともなる住宅団地及び工場地帯造成する施設の充実を期しておりますが、最近の水の需用量から見て、抜本的な改良工事が必要と考えられますそこで昨年、第五回拡張工事計画三カ年継続事業として総工費二億円を計

上し、十二月定例会で議決を得、直ちに厚生省に申請、認可を得ましたので、起債が決定次第着工するよう計画しています即ち、初年度として旧廠内の水源より市立病院前

を経て国道添ひに下久原まで工事費六千万円の配水管の布設工事を予定しています。

医療器具整備に努力

病院事業

市立病院事業は、市民医療のサービスセンターとして、又国民健康保険事業の直診診療機関としての機能を高めるため設備の整備と医療要員の確保に努めると共に経営の合理化を行ないたいと考えます。本年度はとくに診療設備の拡充、整備により診療の効率化と本館

診療棟の増築を行ない、病室の塗装、ベッドの更新、調剤業務の機械化などを行ない、更に救急医療に備えて胸波計などの医療機械備品を整備し、市民の健康保持に寄与したいと思ひます。

消防行政に重点

消防行政

消防行政では、消防組織法に基づき常備消防を設置して今年で三年目を迎え、施設の充実と整備もほぼ達成することができて大村市の消防能力を画期的に増大することができ、防火態勢において市民に安心感を与えることができるようになりま

した。しかし、予防の面でまだ危険物施設や防災対象物の防災点検など充分でない点がありますので本年度は定員を三名増して予防消防を中心に防災に努めます。

総合的仕上げに努力

事務改善

事務改善では、本年度選挙関係、税務関係事務を総合的な仕上げを実施するため、調査研究を行ない、又伝票会計制度を採用し事務の簡素化合理化をはかります。二種目と決定し、この外多良岳、雲仙山系の市町村と共に山岳競技も実施されることになりましたので、市民みなさんの協力で、国体準備の業務を強化して行きたいと考えます。

国体準備態勢を強化

国体関係

昭和四十四年の長崎国

山火事をなくそう

野山の美しい季節となりました。山火事を起さないようにいたしましょう。▽タバコはよく消してから捨てましょう。▽たき火をしたら穴を掘り土をかぶせて完全に火を消しましょう。

豊かなくらしは貯蓄から

豊かなくらしをきずきあげるために、全国的に「貯蓄増強六月運動」が始まります。住宅建築、子女育英、営農、老後の生活安定など計画的な長期目的貯蓄をいたしましょう。また、「ゆたかなくらしづくり簡易保険新加入運動」も行なわれています。簡易保険で集められたお金は、国民の経済生活の安定と福祉の増進のために、使われています。市民みなさんのご協力をお願いいたします

おしらせコーナー

中小企業の施設改良制度について

中小企業者がよい機械を買ったり、新しい設備をしようとする場合、つぎのような制度があります。利用ご希望の方は、五月二十九日までに市の商工観光課へおたずねください。

①一企業、対象設備に対する二分の一の額で三百万円以下。
②利息 無利子
③期間 一年間据置四年間均等償還

〔中小企業近代化資金〕

▽対象業種
機械金属工業、軽工業
繊維工業、食品製造業

▽対象業種
中小企業設備近代化資金と同じで従業員二十

「信号が「黄」、「赤」のときはとまるのですよ」
「「青いろ」のときに、サツサと渡りましょうね」



日本脳炎の予防注射

日本脳炎の予防接種は流行期の1カ月前に完了することが大切です。特に3才から小学校6年生までと、55才から64才までの人がかかりやすいといわれますので、この年齢層の方は必ず接種をすませてください。

- ▶該当者 生後6カ月までの乳児を除く全員。(学童は各学校で行なう)
- ▶接種回数 初回免疫者は2回。追加接種者は1回。
- ▶つぎの人は接種をしてはいけません
心臓病、じん臓病、脚気、結核、糖尿病、急性伝染病患者、病後衰弱者、虚弱者、妊娠婦、有熱者、胸腺淋巴体質の徴候あるもの。その他医師の診断により不適當なもの。

▶実施日程

実施場所	接種日	
	1回目	2回目
市役所園	5月29日	6月5日
三浦幼稚園	5月29日	6月5日
竹松本町公民館	5月30日	6月6日
松原公民館	5月30日	6月6日
萱瀬出張公民館	5月31日	6月7日
豊諏黒木出張公民館	5月31日	6月7日
福立出張公民館	6月1日	6月8日
市立病院出張所	6月2日	6月9日
鈴田小学校	6月2日	6月9日
東大村小学校	6月2日	6月9日

※時間はいずれも午後13時30分から15時30分までとする。

名以下の企業に限る。
(商業、建設業、サービスマニヤをのぞく)

▽貸付方法
希望する機械を購入して貸付けを行なう。

▽貸付条件
機械代金は四年六カ月分割返済、損料として年五パーセントを支払う。又保証金として機械代の十パーセントを支払うが、これは代金返済後返還する。

老人家庭奉仕員募集
市社会福祉協議会では「老人家庭奉仕員」の募

集を行なっています。

▽応募資格
①学歴は問いませんが大正十年四月二日から昭和十二年四月一日までに生れた女子

②市内に居住する者又は採用後居住しうる者

▽願書受付
五月二十七日正午まで
なお、くわしいことは人事課又は社会福祉協議会(市福祉事務所内)へお問い合わせください。

無料発明相談

特許、実用新案、商標登録、意匠などの発明巡回相談所をつぎのとおり

開設します。

▽日時 五月二十七日
午前十時より正午まで

▽場所 商工観光課
▽講師 発明協会長崎県支部 喜多岡常務

無料法律相談
憲法施行二十周年の記念行事として、つぎのとおり無料法律相談が行なわれます。

▽日時 五月二十四日
午前十時から三時まで
▽場所 大村裁判所

午前九時三十分から午後三時三十分まで

▽参加資格 市内の婦人

忌明に寄付

市内上小路浦田カズヨさんは、亡夫利治さんの忌明に、市内水田町の永田ツルさんは、亡夫義一さんの忌明に、市内西小路今利徳さんは、亡父喜藏さんの忌明に、また市内徳泉川内郷の石丸義美さんは、亡母サキさんの忌明に、それぞれ社会福祉事業資金にと金一封を寄付されました。

婦人バレー大会

▽日時 五月二十八日

婦人学級開設

各コースとも、六月上旬より来年二月まで、募集人員は四十名です。希望者は五月三十一日まで

に地域婦人会が社会教育課へ申し込みください。受講料はいりません。

▽調理コース

期日 毎月第二金曜日

場所 市民会館

▽バレーボールコース

期日 毎月一、三火曜日

場所 市補助グラウンド
▽読書コース
期日 毎月二十五日

場所 市立図書館

▽洋裁コース

期日 毎週水曜日

場所 市民会館

△コーラスコース

期日 毎月二、四火曜日

場所 市民会館

▽消費生活コース

期日 毎月第三月曜日

場所 市民会館

▽市民生活コース

期日 毎月第四木曜日

場所 市民会館

※時間はいずれも午後一時三十分から二時

▽茶道コース

(A組)

日時 毎月二、四金曜日

午前十時から二時

場所 本経寺

(B組)

日時 毎月二、四月曜日

午後一時三十分から二時

時間

場所 西九州信用金庫

市内施設めぐり

⑥

モーターボート事業

モーターボート競走事業

業は、昭和二十六年法制化され、海事思想の普及とエンジンの改良向上をはかり、併せて地方公共団体の財政充実を目的として始められた。

大村市では、戦後の市再建の一方法としての観光計画と、市政の改善向上をはかるため、昭和

二十六年七月の市議会で

モーターボート競走事業

の設置を決めた。こうし

て全国で初のモーターボ

ート競走事業の開催市と

なった大村市は、昭和二

たので同年四月全国初の

プロレースを開催した。

山を崩して整地する工事

を進め、同年九月には事

業課を設置して本部、船

券売場、艇庫などの施設

上している。

その後順調な成績を

十一月、競艇場の完工し

を行ない、一般に対する

今年で十五周年をむかえ

大村市の大きな財源とし

て大きく発展している。

選手権大会を行なった。

昭和二十七年二月に正

式に運輸省からモーター

ボート施行市に指定され

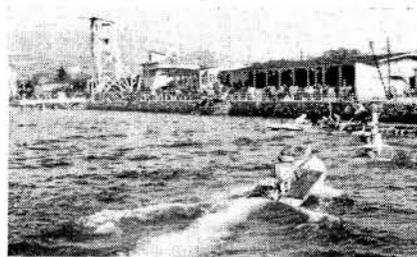
たので同年四月全国初の

プロレースを開催した。

同年十二月末日における

本事業特別会計には、九

百六十余万円の益金を計



土地の用途地域きまる②

【建築制限について】

今から建築する建物には別表のような建築制限が定められています。

なお、用途地域(商業地区、住宅地区など)の略図は前回(5月10日号市政だより)紹介しています。

市民みなさんのご協力をお願いいたします。

(別表) ○ 建てることの出来る建築物 × 建てることの出来ない建築物

	キ	舞	劇	演	料	病	旅	飲	専	併	凶	学	共	住	診	公	神	養	50	50	營	工	工	工	工
	ャ	踏	場	映	理	院	館	食	用	用	書	校	同	宅	療	衆	社	託	m ²	m ²	業	場	場	場	場
	バ	場	画	店	店	店	ホ	店	商	商	館	校	住	所	浴	寺	院	育	以	以	倉	A	B	C	D
	レ	観	画	店	店	店	テ	店	店	店	館	校	宅	所	場	院	会	児	下	上	庫	庫	庫	庫	庫
	イ	待	館	店	店	店	ル	店	店	店	館	校	寄	所	場	院	所	所	の	の	庫	庫	庫	庫	庫
	合	合	場	店	店	店	ル	店	店	店	館	校	宿	所	場	院	所	所	の	の	庫	庫	庫	庫	庫
住居専用地区	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
住居地域	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○
商業地域	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
準工業地域	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
工業地域	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工業専用地区	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注) 工場A=危険物、悪臭、騒音による公害大なるもの。
工場B=原動機を使用し、150m²以上の工場。

工場C=原動機を使用し、50m²以上の工場。
工場D=公害小なる工場。